＜中学校＞

全校的な取組により、生徒の自己肯定感が高まっていました。一方で、基礎・基本はしっかり身についているものの、自らよく考え、伝え、学びを深めていく力や、自己実現・社会貢献意識についてはさらなるナビゲートの必要があります。

今後は、自らよく考え、伝え、学びを深めていくために、「なぜ？」を大切にした授業づくりをすすめていきます。あわせて、地域の協力をいただきながらキャリア教育を行い、本物に触れる社会体験活動をすすめることで、自分らしい生き方を見つけ、ウェルビーイング向上を通じた人間力の一層の育成を図っていきます。

学力と学習状況・生活習慣の関連について

①教育委員会がすすめていくこと 「わかる・できるを実感できる授業づくりと主体的なＩＣＴ活用の推進」

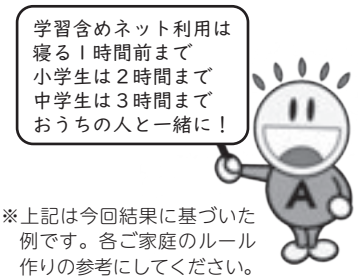
「学習内容がよくわかる」「得意である」と感じている児童生徒ほど正答率やスコアが高い傾向でした。また、授業において、ＩＣＴを活用した発信に自信がある児童生徒ほど、学力が高いことがわかりました。教育委員会としては、毎日の授業で一人ひとりが学ぶ場面と、みんなで学ぶ場面を効果的に設定することで、「好き」を育み、「得意」を伸ばし、どの子も「わかった！」「できた！」が実感できるよう、教員の研修を強化していきます。また、ＩＣＴ機器については、ただ見るのではなく、児童生徒が自ら考え表現する道具として効果的に活用できるよう、必要な環境整備と現場への支援を継続していきます。



②保護者の方と協力してすすめていくこと 「規則正しい生活習慣の継続とネット利用のルール再確認」

「毎日同じ時刻に寝る」「朝食を食べる」児童生徒の正答率やスコアがやはり高い傾向でした。多くのご家庭で、規則正しい生活習慣の確立にご協力いただいており、改めて感謝申し上げます。一方で、学習に影響が出るほどＳＮＳや動画視聴等を長時間利用している児童生徒が、全体の半数ほどいることが明らかになりました。

インターネット等の長時間利用は学力だけではなく、心身の健康にも深刻な影響を与えます。ＳＮＳや動画視聴等の利用ルール（時間帯や使用上限）を決めるなどの、インターネット等との上手な付き合い方については学校でも指導します。ご家庭でも、視聴制限機能の活用等を子どもとの話題にのせ、親子で話し合いながら、子ども自身がルールを決められるようサポートをお願いします。あわせて、読書に親しむ環境づくりや、短時間であっても毎日継続して机に向かう学習習慣づくりについても、引き続き温かい声かけとご支援をお願いします。



※上記は今回結果に基づいた例です。各ご家庭のルール作りの参考にしてください。

③地域の方と協力してすすめていくこと 「学ぶ意義や将来とのつながりを実感できるキャリア教育の推進」

「学習したことが、将来、社会に出たときに役に立つ」と実感している児童生徒ほど、正答率やスコアが高い傾向でした。学校で学ぶことが、自らの将来や実社会とどのように結びついているかを理解することが、学びに向かう大きなモチベーションとなります。すべての児童生徒が将来に夢や希望をもち、自立して未来を切り拓いていけるよう、今後もキャリア教育の充実を図ります。地域の方々には、日頃より職場体験の受け入れやゲストティーチャーとしての参画、各種行事への協力などを通じ、児童生徒が社会とリアルに関わる貴重な機会を提供していただいております。今後も児童生徒が社会とのつながりを感じ、学んだ知識を生きる力へと高めていけるよう、地域全体で「人間力」を育む教育活動へのご理解とご協力をお願いします。

④児童生徒のみなさんに取り組んでほしいこと 「生活リズムを整え、自分らしい学びをみつけよう！」

「早寝・早起き・朝ごはん」に加え、ＳＮＳや動画を見る時間を上手にコントロールすることが、みなさんが持っている本来の力を発揮するための大切な土台になります。おうちの人とネットの利用を含めた生活のルールを決めて、生活リズムを整えましょう。そして、毎日短時間でも継続して学ぶ習慣をつくりましょう。

また、学習については、「授業がよくわかる」「自分で学び方を考え工夫している」「伝える工夫をして発表している」という人ほど、自分の力を大きく伸ばせていることがわかりました。日々の学習の中で「なぜだろう？」という疑問を大切にし、自分なりに工夫したり、まとめたりして、自分らしい学び方をみつけましょう。また、うまくいかないときは周りの友達や大人を頼るなど、「学びに向かう力」を伸ばし、自分の可能性を信じてじっくり粘り強く取り組んでみてください。挑戦するみなさんを私たちは全力で応援しています。

さらに詳しい結果の公表は朝日町の公式ＨＰをご覧ください。　https://www2.town.asahi.mie.jp/